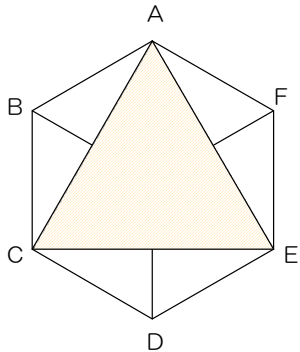
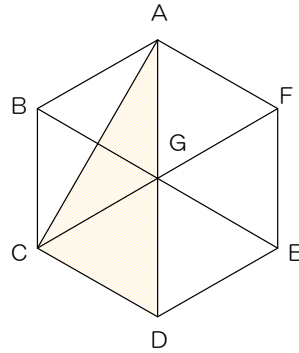
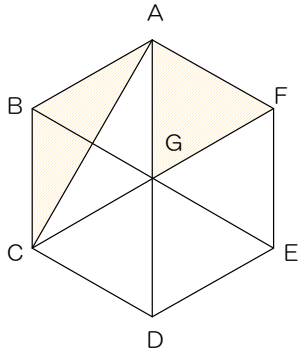


# 算数オンライン塾 7月24日の問題 解説

(解説)

(1) 以下の4通りになります。



考え方としては AB という辺に着目して、残りの2辺を決めると三角形 ABC のような二等辺三角形、三角形 AGF のような正三角形、三角形 ACD のような直角三角形が作れることがわかります。このような AB を使わなくてできる三角形は三角形 ACE のような正三角形だけです。答えは 4通りです。

(答え) 4通り

(2) それぞれの図形について分類していきます。

三角形 ABC と同じ二等辺三角形は 12 個

三角形 ABG と同じ正三角形は 6 個

三角形 ACD と同じ直角三角形は 12 個

三角形 ACE と同じ正三角形は 2 個

したがって合計は  $12+6+12+2=32$

(答え) 32 個